

※ Web 版史料募集は図書館・法人向けのサービスとなります。

JKBooks

Web 版

しりょうさんしゅう

第1期

古記録編

史料募集

平安・鎌倉・
南北朝(全43冊)

ジャパンナレッジで2023年1月配信開始

『史料募集』は日本の歴史・文化研究で必須の重要史料を、
使いやすく文字起こし(翻刻)した一大史料集成です。

学界最高水準のテキストを提供し、現在まで266冊を刊行しています。

(古記録編214冊、古文書編52冊。2023年1月現在)



- 最新版を底本とし、新字体のフルテキストデータでの検索・閲覧を実現。
- 書籍紙面を画像表示、テキストデータはコピー・引用が可能。
- 年月日情報での検索・並べ替え、書名・時代別の検索を実現。
- 「群書類従」「国史大系」など他の JKBooks やジャパンナレッジ Lib 収録コンテンツと連携。多くの主要な史料集との同時一括検索が可能。

しりょうさんしゅう
Web版 史料纂集

購入のご案内

【2023年1月配信開始】

※特別価格での販売期間は
2023年1月～2025年3月31日

コンテンツ料金 (初回契約時のみ)

〔フルセット〕

第1期 古記録編 平安・鎌倉・南北朝

特別価格：990,000円 (本体900,000円 + 税10%)

通常価格：1,100,000円 (本体1,000,000円 + 税10%)

〔分売〕

分売①：第1期 古記録編 平安・鎌倉

特別価格：495,000円 (本体450,000円 + 税10%)

通常価格：550,000円 (本体500,000円 + 税10%)

収録：吏部王記、権記1～3、台記1、明月記1、葉黄記1・2、
勘仲記1～6、公衡公記1～4、花園天皇宸記1～3

分売②：第1期 古記録編 南北朝

特別価格：495,000円 (本体450,000円 + 税10%)

通常価格：550,000円 (本体500,000円 + 税10%)

収録：園太暦1～7、師守記1～11、迎陽記1・2、
新訂増補兼宣公記1、兼宣公記2

※本サービスは、JKBooksとしてお申し込みが必要となります(ジャパンナレッジ Libには含まれておりません)。

※ご購入時に、プラットフォームを① Web版 史料纂集 古記録編 (平安・鎌倉・南北朝) の単独利用か、② ジャパンナレッジ Lib との統合、のいずれかをご選択ください。

① Web版 史料纂集 古記録編 (平安・鎌倉・南北朝) 単独利用の場合

年間システム利用料として、フルセットの場合は21,780円〔月額1,815円〕(税込)、分売の場合は10,890円〔月額908円〕(税込) 頂戴致します。同時アクセス数は4です。

② ジャパンナレッジ Lib との統合の場合

年間システム利用料はかかりません。同時アクセス数はジャパンナレッジ Lib に準じます。

※ジャパンナレッジ Lib の会員でないお客様は、登録および初期設定費用として入会費16,500円(本体15,000円 + 税10%、初回契約時のみ)と、年間システム利用料を頂戴いたします。詳細はお問い合わせください。

※動作環境については、ジャパンナレッジ Lib ウェブサイトにてご確認ください。

編集・刊行

八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8

Tel:03-3291-2961/Fax:03-3291-6300 pub@books-yagi.co.jp https://catalogue.books-yagi.co.jp/

配信・運営

NetAdvance

小学館グループ
株式会社ネットアドバンス

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-30 昭和ビル3F

Tel:03-5213-0872/Fax:03-5213-0876 b2b@japanknowledge.com

販売総代理店

紀伊國屋書店

株式会社紀伊國屋書店
デジタル情報営業部

〒153-8504 東京都目黒区下目黒3-7-10

Tel:03-6910-0518/Fax:03-6420-1359 online@kinokuniya.co.jp

史料纂集の特長

1 多分野、多時代にわたる重要史料の一大集成

古代から近世まで、公家の日記から武士や僧侶の日記まで、古記録から古文書まで、さまざまな時代・ジャンルの重要史料を翻刻。

2 学界最高水準の最良のテキストを提供

史料纂集が提供する翻刻=テキストは、「大日本古記録」「大日本古文書」とともに、学界で最も信頼のおけるテキストとして評価される。

3 詳細な人名注・校訂注、標出を付し理解を深める

本文を読み込んで付した詳細な人名注・校訂注、内容を簡便に把握できる標出(頭注)を付す。これにより本文理解を深めることができる。

Web版の特長

1 書籍の紙面画像を表示、フルテキストデータを提供

最新版を底本とし、紙面を画像表示する。本文のフルテキストデータも提供。テキストは検索・コピーが可能。検索語はハイライトで表示。

2 新字による全文横断検索、他コンテンツとの連携検索

テキストは新字に統一しコピー・引用時の便宜を図った。「群書類従」「国史大系」「鎌倉遺文」など JKBooks*の他の書目との連携検索が可能。

*別途契約(ご購入)が必要。

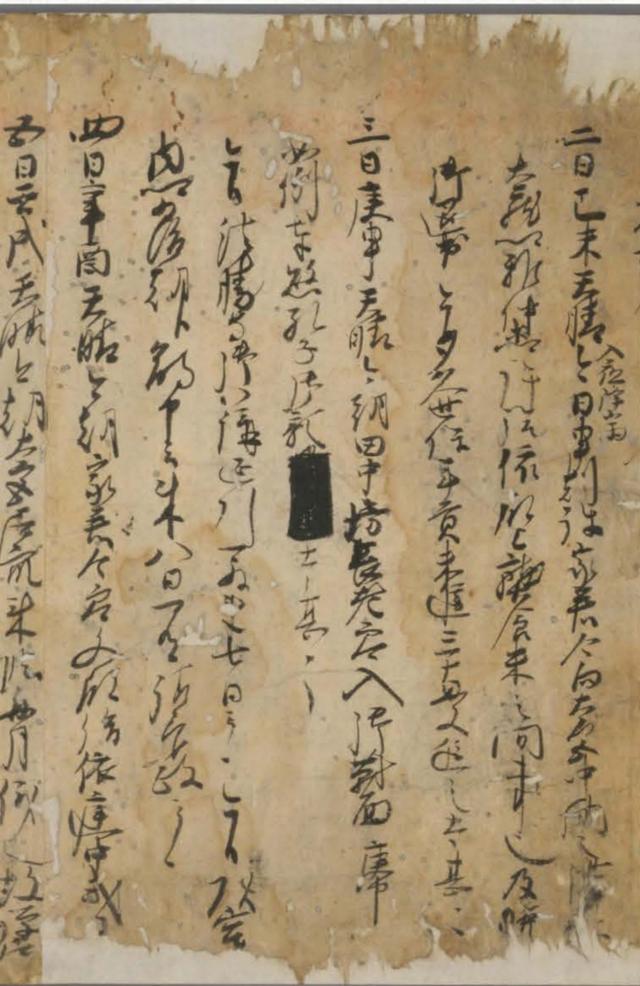
3 全文検索、年月日での絞り込み検索、書名別検索を実現

全文語句検索、書名別の検索が可能に。日記・古文書に年月日のデータを付しており、年月日での絞り込み検索も実現。

Web版史料纂集のイメージ

※師守記1の例

原史料



史料纂集紙面

※ Web版では拡大・縮小して閲覧できます。

標出(頭注)で内容を要約

文殿庭中	久世保の年貢
八幡田中坊の長老来訪	孔子御影供
法勝寺八講延引	文殿庭中
大宮尼衆参入	節母忌日
風呂	大宮尼衆参入
法勝寺八講延引	節母忌日

師守記第一 曆應二年七月

二日、己未、天晴、入夜降小雨、今日申剋許、(師右)家君令向(四)大宮中納言隆蔭卿・大藏卿(高階)雅仲等卿許、依殿上糞食米之間事也、及晚御退出、今夕久世保年貢未進三十貫文進之、幸甚々々、

三日、庚申、天晴、今朝田中坊長老参入、御対面、庚申如例、奉懸孔子御影幸甚々々、今日法勝寺御八講延引、可為来七日云々、今日頭宮内卿(吉田)為治朝臣触申云、来八日可有請印政云々、

四日、辛酉、天晴、今朝家君令参文殿給、依庭中式日也

五日、壬戌、天晴、今朝大宮尼衆来臨、毎月儀也、故禪尼予祖母忌日也、

六日、癸亥、天晴、

七日、甲子、天晴、及晚夕立、被構風呂、節供如例、政所沙汰也、幸甚々々、

今日法勝寺御八講延引、上卿權中納言藤原隆蔭卿・弁右中弁平頼名朝臣・堂童子散位源業治、今度、權少外記中原利顯一善・右大史高橋景職等参向云、今日於陣可有僧名定由、頭宮内卿為治朝臣被觸申之處、不被行云、

八日、乙丑、天晴、今日御物詣如例、請印政延引、可為明日云、

九日、丙寅、天晴、家君令参文殿給、依庭中也、今日請印政延引、可為十三日云、

十日、丁卯、天晴、



Web版テキストデータ

Web版では左記の紙面画像とフルテキストデータを提供!

[テキストデータ見本]

二日、己未、天晴、入夜降小雨、今日申剋許、(師右)家君令向(四)大宮中納言隆蔭卿・大藏卿(高階)雅仲等卿許、依殿上糞食米之間事也、及晚御退出、今夕久世保年貢未進三十貫文進之、幸甚々々、

三日、庚申、天晴、今朝田中坊長老参入、御対面、庚申如例、奉懸孔子御影幸甚々々、今日法勝寺御八講延引、可為来七日云々、今日頭宮内卿(吉田)為治朝臣触申云、来八日可有請印政云々、

四日、辛酉、天晴、今朝家君令参文殿給、依庭中式日也

五日、壬戌、天晴、今朝大宮尼衆来臨、毎月儀也、故禪尼予祖母忌日也、

六日、癸亥、天晴、

七日、甲子、天晴、及晚夕立、被構風呂、節供如例、政所沙汰也、幸甚々々、

(後略。実際には表示されます)

[標出]

久世保の年貢到来
八幡田中坊の長老来訪
孔子御影供
法勝寺八講延引
文殿庭中

(後略。実際には表示されます)

詳細な人名注・校訂注を付し最良のテキストを提供!

第1期 平安・鎌倉・南北朝 収録予定書目

〔「平安・鎌倉」収録予定書目〕 ※2021年以後刊行の平安～南北朝時代の書目は「第6期 補遺」に収録予定です。

吏部王記 ^{りぶおうき} [1冊] 醍醐天皇の第四皇子・重明親王(906-954)の日記。儀式書・古記録などに引用される逸文の形で残存し、本書ではそれを集成し年月日順に配列した。〔収録〕延喜20年(921)～天曆7年(953)。

権記 ^{ごんき} [1～3の3冊] 藤原行成(972-1027)の日記。記主は実務官人・能書家として知られ、本日記は朝廷の政務・儀式の記述が主。撰関政治の実態を究明する上で不可欠。〔収録〕正暦2年(991)～寛弘7年(1010)。

台記 ^{たいき} [1の1冊] 藤原頼長(1120-56)の日記。記主は撰関家の出身であり、氏長者や左大臣を務め、保元の乱を首謀した人物。本日記は院政期の政治状況や朝廷儀式に詳しい。〔収録〕保延2年(1136)～康治2年(1143)。

明月記 ^{めいげつき} [1の1冊] 『新古今和歌集』の撰者・藤原定家(1162-1241)の日記。本日記は平安時代末期から鎌倉時代前期の朝廷・政治状況を研究する際に必須。〔収録〕明月記目録/治承4年(1180)～建久8年(1197)。

葉黄記 ^{ようこうき} [1・2の2冊] 後嵯峨上皇の執権として活躍した葉室定嗣(1208-72)の日記。本日記は後嵯峨院政の様子や院を中心とする諸公事・行事が克明に記され貴重。〔収録〕寛喜2年(1230)～宝治3年(1249)。

勘仲記 ^{かんちゅうき} [1～6の6冊] 広橋兼仲(1244-1308)の日記。本日記は13世紀後半を知る際に不可欠の史料である。〔収録〕文永11年(1274)～正応元年(1288)。※7・8の2冊は「第6期 補遺」に収録予定。

公衡公記 ^{きんひらこうき} [1～4の4冊] 左大臣まで昇進し関東申次を務めた西園寺公衡(1264-1315)の日記。本日記は公武間交渉、当時の公事の様子が記される。〔収録〕弘安6年(1283)～正和4年(1315) / 別記。

花園天皇宸記 ^{はなぞのてんのうしんき} [1～3の3冊] 持明院統に属する花園天皇(1297-1348)の日記。本日記は鎌倉時代末期の皇位継承の事情や文化を知る上で重要。〔収録〕延慶3年(1310)～正慶元年(1332)。

〔「南北朝」収録予定書目〕

園太暦 ^{えんたいりやく} [1～7の7冊] 北朝の重鎮である洞院公賢(1291-1360)の日記。本日記は南北朝時代を知る上で絶好の史料。〔収録〕応長元年(1311)～延文5年(1360)。※巻1～4は史料纂集シリーズではないが収録。

師守記 ^{もろもりき} [1～11の11冊] 中原師守の日記。中原家は局務に携わり大少外記を世襲する明経道の博士家。本日記は先例を多く引用し、南北朝時代を知る上で不可欠。〔収録〕暦応2年(1339)～応安7年(1374)。

迎陽記 ^{こうようき} [1・2の2冊] 北朝の後円融・後小松天皇の侍読を務めた学者・東坊城秀長(1338-1411)の日記。本日記は室町時代の政治・学芸を知る上での第一級史料。〔収録〕康暦元年(1379)～応永8年(1401)。

兼宣公記 ^{かねのぶこうき} [1・2の2冊] 武家伝奏として足利義満・義持期に活躍した広橋兼宣(1366-1429)の日記。〔収録〕至徳4年(1387)～応永31年(1424)。※1は新訂増補版。3は「第6期 補遺」に収録予定。

～続刊予定～

第2期 古記録編 室町・戦国①・②

経覚私要鈔、山科家礼記、師郷記、実隆公記など収録予定!

第3期 古記録編 室町・戦国③・④

第4期 古文書編①・②

第5期 古記録編 江戸①・②・③

第6期 補遺

テキストは**新字**に統一!

※旧字で検索することも可能です。

人名注・校訂注情報もテキストに反映。

テキストデータは**コピー・引用可能!**

日付ごとにタグデータを付し、**年月日別の検索を実現!**

※西暦・和暦での絞り込み検索が可能。

全文語句検索を行った場合はデータ上に検索結果をハイライト表示。

書名別、本文/標出/解説別、時代別の検索、各種複合検索も可能。

全文検索による新発見

書籍版では書名・収録時代を参考に、1頁ごとにめぐりお目当ての記事を探すのが一般的である。

例えば平安時代の研究者が「即位(式)」関連史料を探す場合、平安時代の吏部王記・権記・台記に関連記事が収録されていると予想できる。ところが、全文検索を行うと、明月記以下、中世の古記録も検索にかかり、中でも南北朝時代の園太暦・師守記には先例として平安時代の情報が含まれていることを発見することができた。

全文検索をすれば、書籍版ではほとんど見ることのなかった先例を発見し、新知見も導き出せるだろう。

Web 版史料募集の使い方

ステップ① 全文横断検索

「詳細（個別）検索」で「史料募集」を選択。目的の検索語句を入れて「検索」をクリック。

ジャパンナレッジLibと統合利用の場合は、「基本検索」で他の辞事典類とWeb版史料募集の収録書目を一括検索することができます。



ステップ② 検索結果表示

書名別や時代区分別、項目種別（本文／標出／解説）で検索結果を絞り込めます。西暦／和暦の年月日での絞り込み検索も可能です。

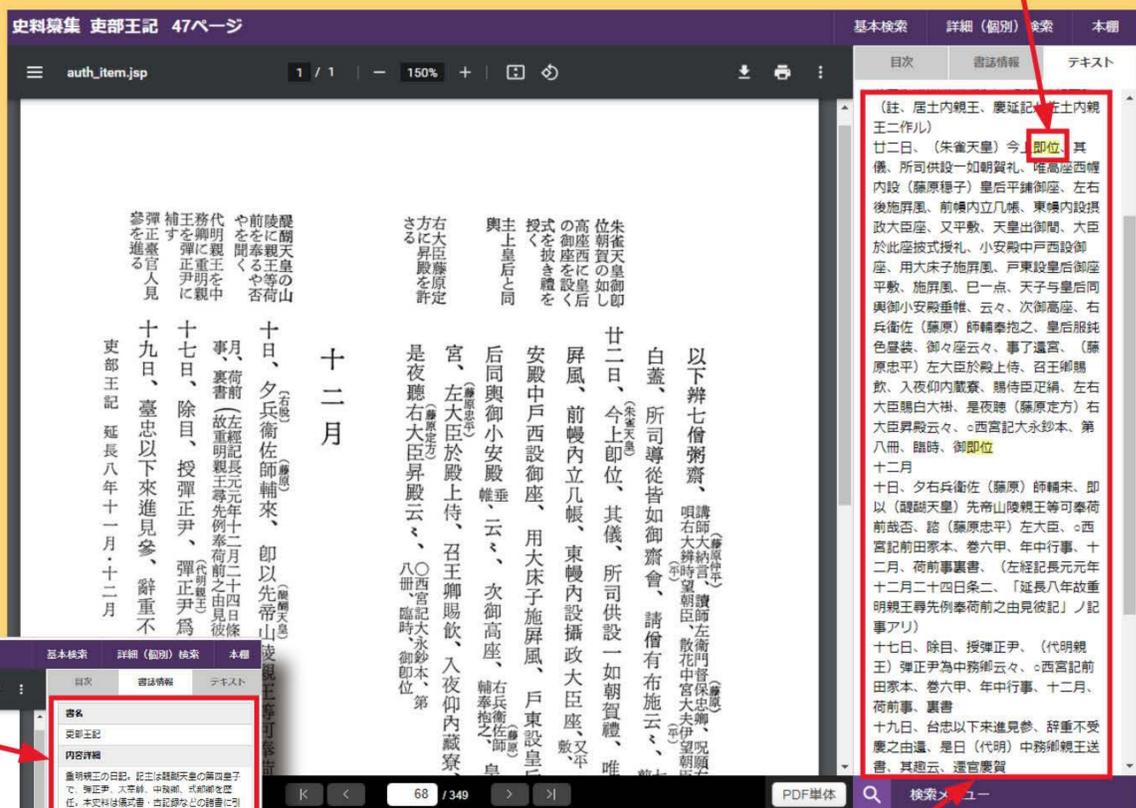
例) 「即位」で全文検索、417件ヒット。
→時代区分「鎌倉」で絞り込むと70件に！



ステップ③ 紙面・テキスト表示

検索結果一覧で記事をクリックすると、左側に史料募集の紙面画像が表示されます。画面の拡大・縮小、頁単位での印刷も可能です。

右側には本文テキストデータを表示します。コピー・引用ができ、検索語句はハイライト表示され便利です。タブを切り替えることで目次／書誌情報を表示することもできます。



検索事例

「古事記」で本文検索、『花園天皇宸記』で4件ヒット
 現存する日本最古の歴史書である『古事記』が、中世の天皇の
 読書一覧に登場。文学研究のツールとしても有用！

【出典】『花園天皇宸記』 正中元年(1324)12月30日条 (第三、92頁)

- 花園天皇宸記第三 正中元年十二月
- 南北史抄 通鑑 老子 莊子欠
 - 荀子欠 揚子法言 鬼谷子 淮南子欠
 - 文中子 國語 宋齊丘化書
 - 史通 帝範 臣軌 貞觀政要
 - 文選 帝王畧論三卷、孝經述義
 - 札記子本疏欠、尙書正義欠、周礼欠
 - 次礼欠 大
 - 本朝書并記録
 - 日本紀 續日本紀 日本後記
 - 續日本後記 文徳實録 三代實録
 - 本朝世記 令廿卷 章任 律廿卷 章任
 - 古語拾遺 一条院御記
 - 三代御記 後朱雀院御記
 - 後三条院御記 人左記
 - 小一条左大臣記 小野宮右大臣記

「琴」で本文検索、143件ヒット

楽器や歌曲名を検索すれば音楽を、邸宅・施設名で
 検索すれば建築を、食べ物・衣を検索すれば食事・
 衣服を……当時の人々の生活を知るツールである。

【出典】『台記』 保延5年(1139)5月24日条 (第一、122頁)

保延五年五月
 敦敏、成而惣明、敦反讀之、御湯殿了、敦光朝臣卷文、拔笏取副文、揖右廻直退下、經
 列前退入、敦光過顯業、了程、顯業揖、自師安前退入、顯業過師安前了程、安揖退
 入、次鳴弦退入、上臈爲先、各經列前、次仕丁運御湯、入案上桶了、藏人等昇入御簾中、次仁和寺
 宮加持了、文讀・鳴弦等作法如前、了退入、予已下起座、予問按察大納言云、今産平安
 勸賞未被行欵、答曰、和寺宮勸賞、觀音院可有灌頂、如東寺作巡、座主賞、惣持院可有
 灌頂、如東寺作巡、於觀音院者無、被仰下畢、惣持院事暫有議定、遂被仰下者、之退出、
 (頭書) 後日或人云、觀音・惣持兩院灌頂未被一定、
 〔王子七夜〕
 廿四日、卯、秉燭程參八条殿、先是月卿雲客參集、於今夜者左大臣已下公卿皆參、雲客
 穢程不幾之故也、事一如一昨、三獻後、供御前物、盃巡行如常、但四獻予取盃羞
 左府、被頻、懷昏、了有御遊、
 哥實能卿、琵琶左大臣、筆宗能卿、和琴、笛宗輔、笙、篳篥、季兼、殿上人召人四人、時俊
 爲通朝臣、雙調、安名尊、鳥破、鳥平調、伊勢海、万歳樂、今夜雅定卿笙、管絃中第一、非人力
 季兼、季行、急、席田、更衣、三臺急、
 之所及、聞者驚耳、感興尤深、
 按察被示云、廿日御湯殿敦光讀文、廿一日顯業讀、廿二日師安讀、廿三日又敦光、今日
 又顯業、
 御遊あり
 御遊所代人
 七夜産養の儀
 左大臣以下公
 卿皆參す
 御産御祈賞
 曲目
 雅定の筈聞く
 者をして感ぜ
 しむ
 三夜より七夜
 に至る讀書所
 役人名

「疱瘡」で本文検索、32件ヒット

流行病である疱瘡(天然痘)の用例を簡便に検索可能。
 疾病・医療、災害・天文など様々な学問分野の記事を検索！
 現代の重要問題を考える時の素材・ツールとして最適。

【出典】『権記』 長徳4年(998)7月1日条 (第一、77頁)

【本文語句検索の事例】

- 疾病・医療：「飢饉」(8件)、「歯痛」(8件)
- 災害：「洪水」(65件)、「地震」(156件)、「火事」(110件)
- 天文：「彗星」(40件)、「日食」(7件)、「月食」(6件)
- 天候：「快晴」(23件)、「雨」(3478件)、「大風」(88件)
- 生物：「犬」(201件)、「牛」(651件)、「鷹」(586件)

〔標紙題簽〕 長徳四年 略記 五
 〔小口外題、元包紙〕 長徳四年 首缺 自七月二日至十一月 墨付四十三枚續
 〔長徳四年〕
 〔七月〕
 一日、參法興院御八講也、左院御惱也、酉剋退出、奏時内召右衛
 門尉行正、仰云、依小舎、裝束參入、令奏事由、御物
 候所來、
 二日、早朝依召候御前、天下疫癘事、思給事、有如此年、被行雜事、可引勸
 日記、擇出延喜十五年・天徳四年二代御記奏、亦昨左丞相被申事等一々奏之、相
 撲可停事可令勸先例、紫宸殿・建禮門・朱雀門等三所可被行大被日時、臨時奉幣日
 權記第一 長徳四年七月 七七
 法興院法華八
 講
 東三條院御惱
 御物忌
 疫癘に依り行
 ふべき雜事を
 御記に徴せし
 む
 相撲停止の先
 例勸申を外記
 に又大被并に
 臨時奉幣の日